NOMURA

マンスリーレポート

世界好配当株投信
（野村SMA・EW向け）

追加型投信／内外／株式

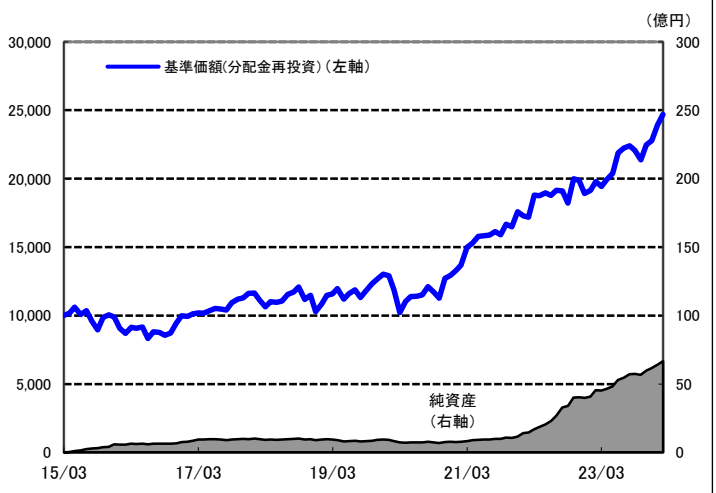
2024年2月29日
（月次改訂）

運用実績

2024年2月29日 現在

運用実績の推移

（設定日前日＝10,000として指数化：月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	24,558円
純資産総額	66.8億円

※分配金控除後

●信託設定日　2015年4月1日
●信託期間　無期限
●決算日　原則12月6日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	3.2%
3ヵ月	10.0%
6ヵ月	10.2%
1年	24.8%
3年	80.5%
設定来	147.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来＝2015年4月1日以降

分配金（1万口当たり、課税前）の推移

2023年12月	10 円
2022年12月	10 円
2021年12月	10 円
2020年12月	10 円
2019年12月	10 円
設定来累計	80 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

基準価額変動の要因分解

要因項目	直近1ヵ月の騰落
基準価額騰落額（分配金込み）	767 円
株価要因	355 円
為替要因	425 円
その他（信託報酬等）	−14 円

・上記は、基準日の直近1ヵ月の基準価額（分配金込み）の騰落額を委託会社が一定の条件の基に算出したもので、円貨にて表示しております。

資産内容

2024年2月29日 現在

地域別配分

地域	純資産比	内先物
北米	64.6%	−
ヨーロッパ	22.6%	−
ｱｼﾞｱ・ｵｾｱﾆｱ	9.4%	−
その他の地域	−	−
その他の資産	3.3%	−
合計(※)	100.0%	−

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

ﾌｧﾝﾄﾞが保有するﾏｻﾞｰﾌｧﾝﾄﾞ比率	99.8%
ﾏｻﾞｰﾌｧﾝﾄﾞの配当利回り＊	3.2%

国別配分

国	純資産比	内先物
アメリカ	61.7%	−
イギリス	7.0%	−
日本	5.9%	−
スイス	4.9%	−
カナダ	2.9%	−
その他の国	14.1%	−
その他の資産	3.3%	−
合計（※）	100.0%	−

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

通貨別配分

通貨	実質通貨比率
日本円	7.4%
米国ドル	67.6%
ユーロ	6.4%
イギリスポンド	7.6%
その他の外貨	11.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

業種別配分

業種	純資産比
医薬品・ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ・ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽ	11.4%
食品・飲料・タバコ	8.7%
資本財	7.1%
半導体・半導体製造装置	6.3%
素材	6.2%
その他の業種	56.9%
その他の資産	3.3%
合計	100.0%

＊マザーファンドの配当利回り：一株当たりの過去1年の発表済み配当金額を、外国株は作成基準日の前営業日の株価で、日本株は作成基準日の株価で割ったものを、マザーファンドの組入比率で加重平均して算出しております。また、算出においては、税金や信託報酬などは考慮しておりません。マザーファンドの配当利回りは、ファンドの運用実績（騰落率）ではありません。

組入上位10銘柄

2024年2月29日 現在

銘柄	国	業種	純資産比	配当利回り
MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.3%	0.7%
BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	3.3%	1.5%
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	アメリカ	食品・飲料・タバコ	2.6%	5.7%
ABBVIE INC	アメリカ	医薬品・ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ・ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽ	2.4%	3.4%
NESTLE SA-REG	スイス	食品・飲料・タバコ	2.3%	3.3%
JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ・ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽ	2.1%	2.9%
ASTRAZENECA PLC	イギリス	医薬品・ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ・ﾗｲﾌｻｲｴﾝｽ	2.0%	2.2%
CHEVRON CORP	アメリカ	エネルギー	1.8%	4.0%
ARES CAPITAL CORP	アメリカ	金融サービス	1.8%	9.5%
WELLS FARGO CO	アメリカ	銀行	1.7%	2.5%
合計			24.4%	−

組入銘柄数　：　121 銘柄

・国は原則発行国で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。
・配当利回りは、一株当たりの過去1年の発表済み配当金額を、外国株は作成基準日の前営業日の株価で、日本株は作成基準日の株価で割って表示しております。配当金額は、税金を考慮しておりません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント

商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

先月の投資環境

○ 米国：株式市場は上旬から中旬にかけて、FOMC（米連邦公開市場委員会）において、金融引き締めを継続する姿勢が示され下落する局面もありましたが、複数の大手IT関連企業が2023年10-12月期決算で市場予想を上回る決算を発表したことなどが好感され、上昇しました。中旬は、市場予想を上回る経済指標の発表を受け、インフレ懸念が高まる場面もありましたが、下旬は、大手半導体メーカーの2024年2-4月期業績見通しがAI（人工知能）向け需要の強さから市場予想を大きく上回ったことなどが好感され、上昇し、月間では上昇となりました。

○ 欧州：株式市場は上旬から中旬にかけて、仏大手銀行が2025年の業績目標を引き下げたことで下落する局面もありましたが、2023年12月の独製造業受注が市場予想に反して前月比でプラスとなったことが好感されて、ほぼ変わらずとなりました。下旬は、仏中央銀行総裁がECB（欧州中央銀行）は利下げを過度に先送りすることは避けるべきと発言したことなどが好感され、上昇し、月間では上昇となりました。

○ アジア地域：東京株式市場は半導体関連企業を中心とした業績拡大への期待感などから、月間では上昇となりました。また、日本を除くアジア・オセアニア株式市場は、中国当局の株式市場支援に向けた積極的な姿勢が好感され、月間では上昇しました。

○ 為替：ドル・円レートは、FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待の後退などにより日米金利差の拡大期待が高まったことなどから、月末のドル・円レートは150円67銭と、月間では3円12銭の円安・ドル高となりました。また、月末のユーロ・円レートは163円25銭と、月間で3円28銭の円安・ユーロ高となりました。

先月の運用経過

（運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。）

○ 月間の基準価額（分配金再投資）の騰落率は+3.22%となりました。主な要因は、保有している米国の情報技術株や素材株などの値上がりです。

○ 月間の主な売買：配当利回りなどの定量的な評価による割安性をベースに定性的な判断を加えて選定し、米国や英国のヘルスケア株などを買い付けした一方、米国の別のヘルスケア株や情報技術株などを売却しました。

今後の運用方針（2024年3月5日 現在）

（以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。）

○ 米国経済は、堅調に推移しています。1月の非農業部門雇用者数は前月差+35.3万人と、高水準であった前月から更に増加しました。また、1月の食品・エネルギーを除くコアインフレ率は前年同月比+3.9%とFRBが目標とする2%を上回り、インフレ率上昇への警戒感から早期利下げへの期待は後退しています。金利水準は依然として高く、これまでの利上げ効果が企業業績や米国経済にどのような影響を与えるのか注視が必要です。
○ 世界の主要株式市場は、長期投資の観点からは安定的な配当収益の確保と中長期の値上がりが期待できる投資環境だと考えます。
○ 銘柄選択は、①配当利回りが市場平均を上回っている銘柄を中心に、②過去の一株当たり配当額、一株当たり株主資本の成長やPER（株価収益率）の水準などによる定量スクリーニングを行ない、銘柄を絞り込み、③更に今後の配当の成長が期待できる企業を選別するために、収益性や競争力などに着目した調査・分析を行ない、定性的に判断します。
○ 北米、欧州、アジア・オセアニア（日本を含む）の三地域への投資比率は、おおむね各地域の先進国市場の投資可能な時価総額構成比に準じた比率とします。
○ 国別配分・業種別配分は、特定の国や業種に偏重しないように、リスク分散に留意した運用を行なう方針です。
○ ファンドは、実質組入外貨建資産について為替ヘッジを行なわないことを基本とします。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント
商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。
お申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分にお読みください。

投資リスク

ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【当ファンドに係る費用】

ご購入時手数料	ありません。
運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの純資産総額に年0.715％（税抜年0.65％）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
信託財産留保額 （ご換金時）	1万口につき基準価額に0.3％の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

≪分配金に関する留意点≫
●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆　0120-753104（フリーダイヤル）
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆　http://www.nomura-am.co.jp/

＜委託会社＞野村アセットマネジメント株式会社
［ファンドの運用の指図を行なう者］
＜受託会社＞野村信託銀行株式会社
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は　野村アセットマネジメント
商号　野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

世界好配当株投信（野村SMA・EW向け）

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。